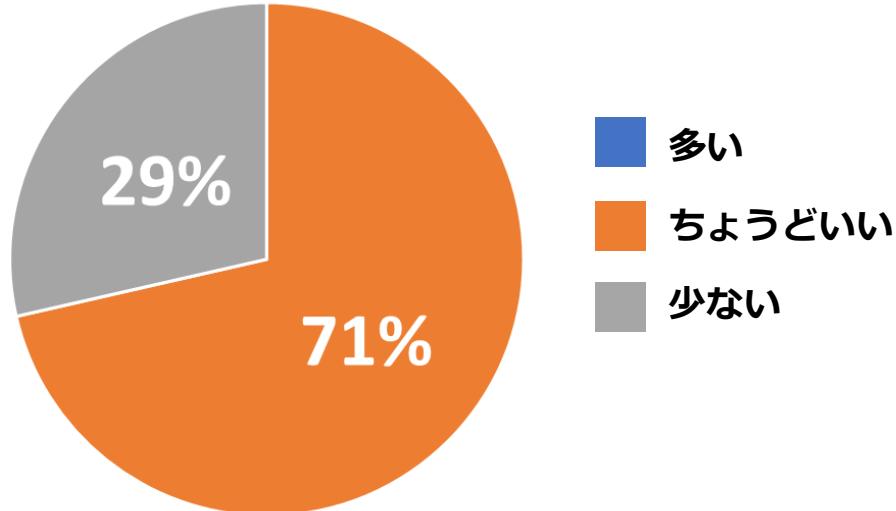


令和6年度 えどがわ防災女性ミーティング 参加者アンケート

【アンケート項目】

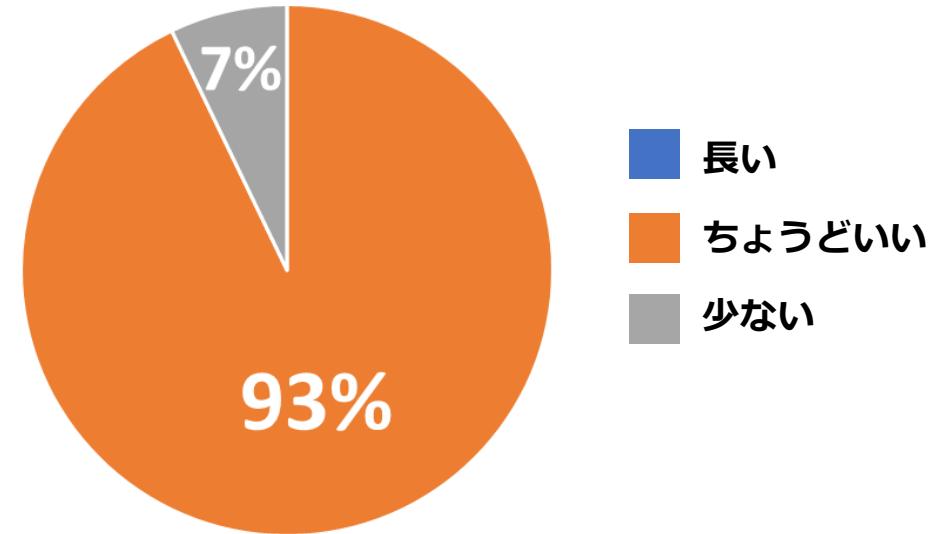
- ①開催日数（2回開催）
- ②開催時間（1回2時間程度）
- ③ミーティングの進行
- ④グループワークでは活発な話し合いが出来たか
- ⑤防災について女性視点での気づきを考えるきっかけになったか
- ⑥今後、さらに防災に関してやってみたいと思った事はあるか
- ⑦来年度も参加したいと思うか
- ⑧来年度に取り上げて欲しいテーマ等
- ⑨全体を通しての意見・感想

①開催日数（2回開催）



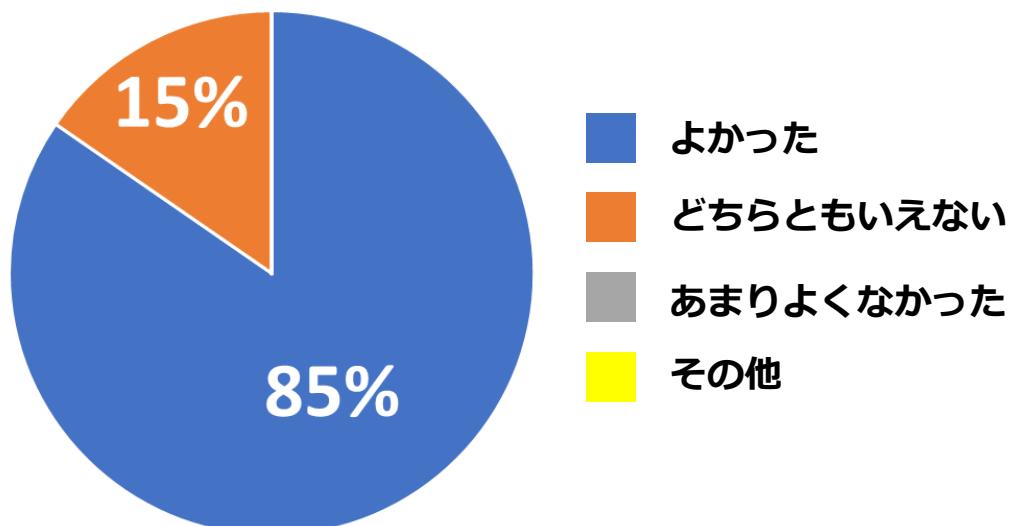
⇒ 「ちょうどいい」と回答した方が多く、「多い」と回答した方はいなかった

②開催時間（1回2時間程度）



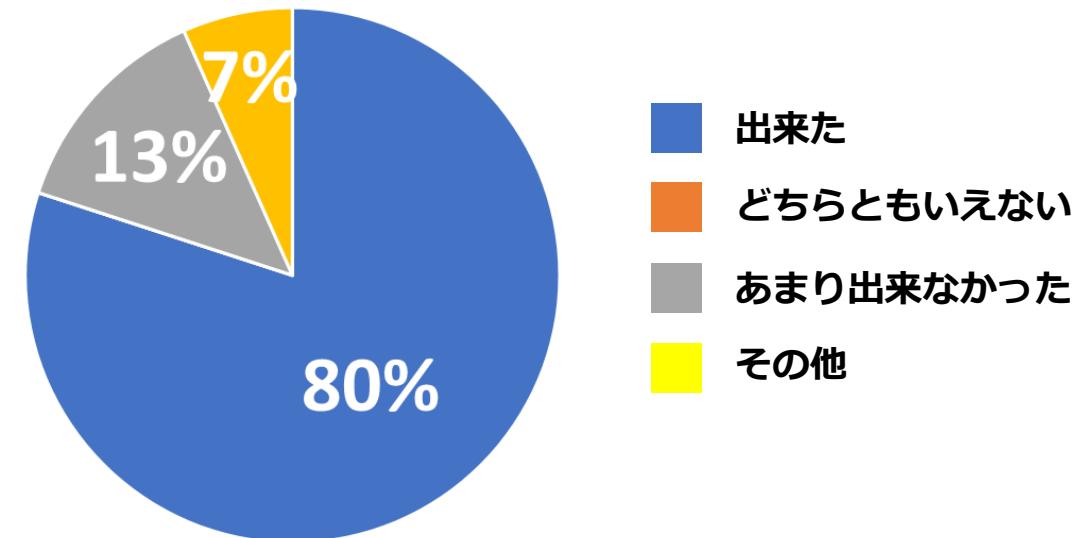
⇒ 「ちょうどいい」と回答した方が多く、「長い」と回答した方はいなかった

③ミーティングの進行



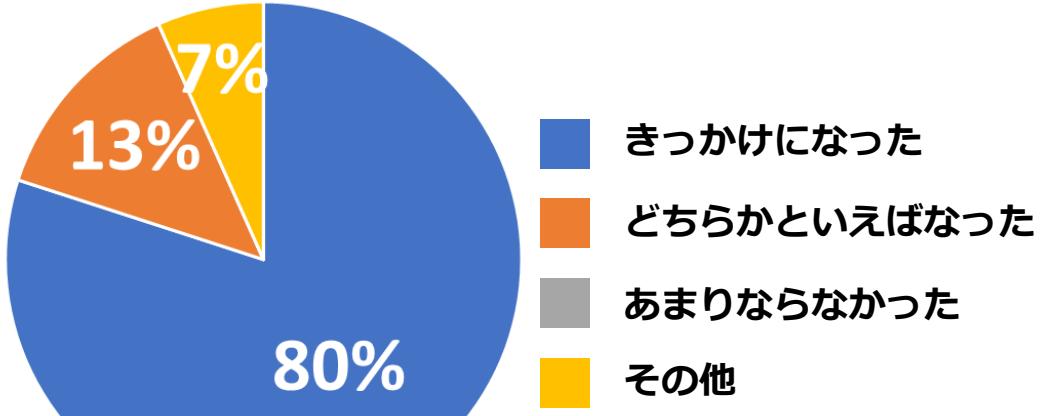
⇒ 「よかったです」と回答した方が多く、「あまりよくなかった」と回答した方はいなかった

④グループワークでは活発な話し合いが出来たか



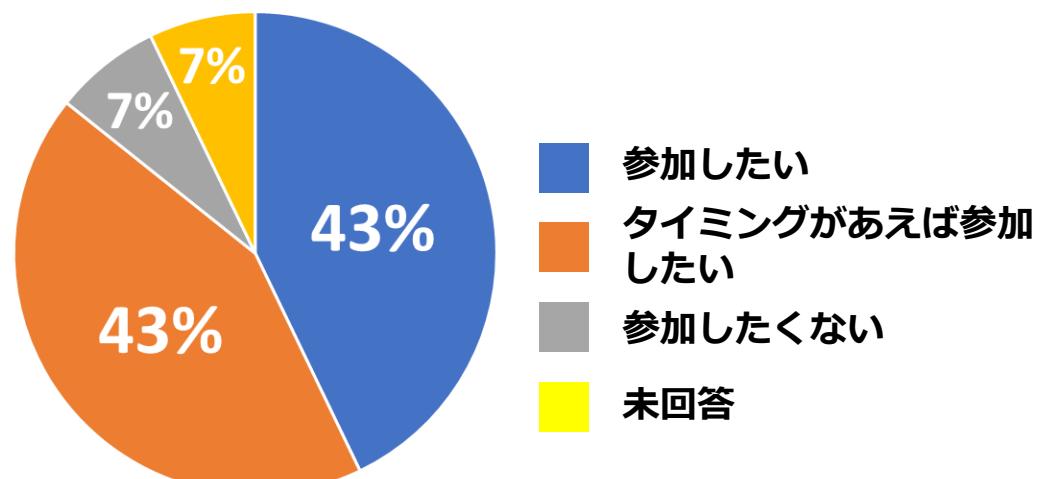
⇒ 「出来た」と回答した方が多く、「あまり出来なかつた」と回答した方は瞬時に判断するのに意見を充分出しあえず進んでしまったとの意見であった

⑤防災について女性視点での気づきを考えるきっかけになったか



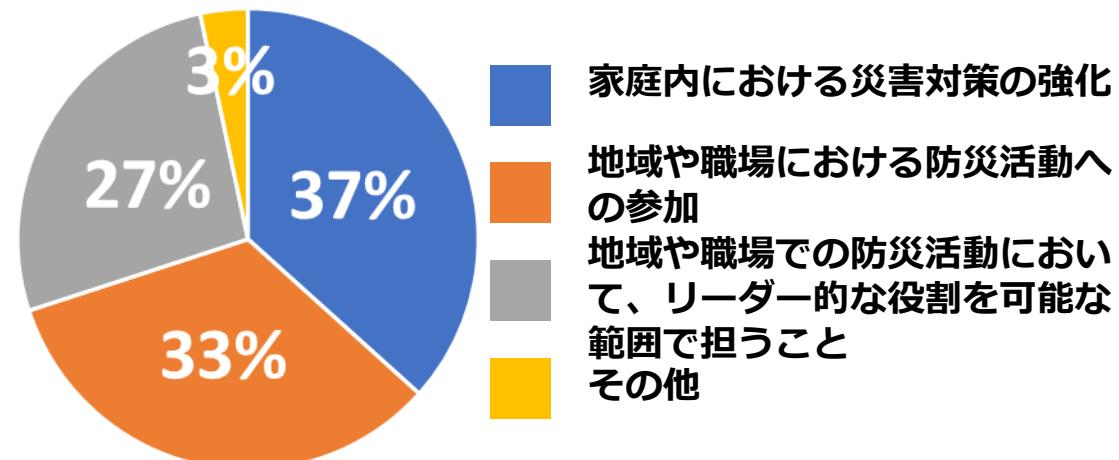
⇒ 「きっかけになった」と回答した方が多く、「あまりならなかった」と回答した方はいなかった

⑦来年度も参加したいと思うか



⇒ 8割が「参加したい」もしくは「タイミングがあれば参加したい」と回答し、「参加したくない」と回答した方は、参加したので、自分以外のより多くの人に参加してほしいとの意見であった

⑥今後、さらに防災に関してやってみたいと思った事はあるか（複数回答可）



⇒ ミーティングで参加したこと、自分から地域で手をあげて防災活動に参加できるとは考えられませんとの意見があった

⑧来年度に取り上げて欲しいテーマ等

- ・障がいのある方が安心して過ごせる避難所運営
- ・外国人住民の女性の意見を聞いてみると良いと思いました。
- ・もう少し、実際の地域の方々の参加した場をもってほしいです。
- ・テント等の組立て体験もしてみたいです。
- ・被災した人達の生々しい体験談を聞く機会を設定して頂きたい。
- ・リーダーとしての動き方について 実際に組み立ててみる、防災用品をリュックに入れてみる。実習

⑨全体を通しての意見・感想

- ・あっという間ですが、防災意識が高まり、様々な世代の方と意見交換ができ、大変有意義な時間を過ごすことができ、参加できてよかったです。ありがとうございました。
- ・HUGを通じて避難所運営をシミュレーションできたのは有意義でした。
- ・外国人住民と協働した防災訓練やワークショップがあると良いと思いました。
- ・全てが勉強になりました。ありがとうございました。
- ・初回のGミーティングは障害・子供・高齢などテーマをしづらってワーキングが良いと思いました。
2回目は具体的にイメージできてよかったです。
- ・地域の役員は充分心得ていると思いますが折角「女性ミーティング」で学ばせて頂いても、地域から何の声も掛かりません。
- ・今回参加して知らなかったことが知れましたし、貴重な経験ができました。実際に声をあげたり、体験してみることで新たな課題もみました。1人より大勢のほうがたくさんの意見や考え聞けて参考になりました。
- ・普段、見れない場所や取り扱えないものを実際に目にすることで良かったです。
- ・3月8日の避難所についてはとても勉強になりました。
- ・実際の物品に触れられ、設営のちょっとした工夫、注意点がわかることで、やってみようと思えた。
HUGゲームに取り組むととっさの判断をするときにメンバーの違いで変わることがわかった。
- ・座学と実技のバランスが良く、また実際に避難所を見学することができ、住民としての防災について実感が湧きました。
実際に自分が避難する場合は、今回学んだトイレの設営や水の出し方などを活かせたら良いなと思います。